

**【NEWS RELEASE】**

2025 年 6 月 20 日

各 位

株式会社三井住友銀行

AN Venture Partners I, LP への出資について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕、以下「三井住友銀行」）は、バイオテクノロジー領域に投資を行う ANV Management, LLC（以下 ANV）が運営する AN Venture Partners I, LP（以下「本ファンド」）との出資契約を締結いたしました。

ANV は主に本邦の大学や研究機関、企業の優れた研究・創薬シーズを基点としたグローバルなバイオテクノロジー企業創出を目的として、2022 年に設立されました。

ANV は同分野で高い知見・経験を持つキャピタリストや製薬会社出身のエキスパート等で運営されており、アカデミアとの豊富なネットワークと、創薬シーズに対する深い理解を通じ、社会的意義の大きな研究に係る起業を通じた社会実装を支援しています。

また、バイオテクノロジー分野において世界をリードするベンチャー・キャピタルのひとつである米国の ARCH Venture Partners とのアライアンスによって、米国のスタートアップエコシステムへのアクセスの提供・優秀な経営人材の採用を行い、グローバルな研究開発・臨床から上市までのプロセスを加速させています。

中期的には米国での社会実装を通じた技術・資本を日本のバイオエコシステムに還流させ、日本のバイオテクノロジーの成長に繋げていくことが期待されます。

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達）では、現中期経営計画において「社会的価値の創造」を基本方針のひとつに掲げ、主体的に取り組むべき重点課題のひとつとして「日本の再成長」を定めております。また、社会的価値創造に資するお客さまとの事業共創・開発、新たな技術の開発や産業の育成を、リスクテイクを通じて支える枠組みのひとつとして、「社会的価値創造投資枠」（※1）を設定しております。

創薬産業は、日本政府においても成長産業と位置付けられ、バイオ医薬品を中心に、新たな技術・最先端の知見を持つアカデミア発のスタートアップ企業への民間投資が期待されている領域です。

「社会的価値創造投資枠」を活用し、当ファンドへの LP 出資を行うことで、日本発の創薬エコシステムの拡大を通じた、日本の再成長に貢献してまいります。

**【ご参考】 ANV Management, LLC 概要**

名称	ANV Management, LLC
設立年	2022 年
所在地	東京、米国（サンフランシスコ）

### ※1 社会的価値創造投資枠

社会的価値の創造に資するお客さまとの事業共創・開発や、新たな技術の開発や産業の育成を、リスクテイクを通じて支える目的で設けた投資枠。従来のサステナビリティ投資枠における投資対象を、SMBC グループとして主体的に取り組むべき五つの重点課題である「環境」「DE&I・人権」「貧困・格差」「少子高齢化」「日本の再成長」へと拡大。2025 年度の投資上限額は、前年比 100 億円増加となる 500 億円で運営。

### 【ご参考】社会的価値創造投資枠設定時のプレスリリース

「社会的価値の創造に向けた経費枠の設定について」(2024 年 5 月 17 日付)

([https://www.smbc.co.jp/news/pdf/j20240517\\_01.pdf](https://www.smbc.co.jp/news/pdf/j20240517_01.pdf))

以 上